クロサワドロムシ

Neoriohelmis kurosawai Nomura

選定理由 九州では,近年確認された種で,非常に希。県内では護岸工事などに

よる生息環境の悪化が懸念される。

県内分布

九重町,庄内町,野津原町

コウチュウ目 COLEOPTERA ヒメドロムシ科 Elmidae

分布域

本州,九州(大分:宮崎)

カテゴリー

準 大分県

環境庁 掲載なし

生息環境

川の上流部,清流の浅瀬。

現

九重山群一帯ほかの源流部付近の小川で生息が確認されている。

ゴトウミゾドロムシ

Ordobrevia gotoi Nomura

選定理由

九州では宮崎県と大分県の2か所しか生息が確認されていない。県内 では護岸工事などによる生息環境の悪化が懸念される。

県内分布

宇目町

コウチュウ目 COLEOPTERA ヒメドロムシ科 Elmidae

分布域

本州 九州(大分宮崎) 対馬

カテゴリー

準 大分県 環境庁 掲載なし 生息環境

清流の浅瀬の水中。

現

宇目町の小川で生息が確認されている。

フチトリヒメヒラタタマムシ

Anthaxia primorjensis Obenberger

選定理由

県内分布

(大分県)

コウチュウ目 **COLEOPTERA**

分 布 域 │ 北海道 本州 九州(大分) 対馬

朝鮮半島 凍シベリア

タマムシ科 Buprestidae

┃コナラ・クヌギなどのナラ類を食樹とし,ノイバラの花に飛来。

カテゴリー

大分県 情報不足 環境庁 掲載なし

1965年に採集された標本(国立科学博物館所蔵)があるだけである。

備

現

九州では大分県の1例のみが知られている。